



## 創刊記念 インタビュー

# 女性が社会で活躍したいなら 20代をがむしゃらに働け!

女性に特化したマーケティングで各界で話題のトレンドーズ(株)社長にインタビュー

## トレンドーズ株式会社

代表取締役

経沢 香保子さん

kahoko tsunehawa



慶応義塾大学経済学部卒業後、(株)リクルート入社。その後創業間もない楽天(株)を経て、2000年、26歳でトレンドーズ(株)設立(<http://www.trenders.co.jp/>)。「女性」と「働く」をHAPPYに”を企業理念に、女性向けマーケティングやバスプロモーション、企業のPR支援、「女性起業塾」、「トレンドーズサロン」、日本初の女性限定SNS「Only1.be」などを展開している。人物像が垣間見られる「人生を味わい尽くすブログ」も人気。著書「自分の会社をつくるということ」(ダイヤモンド社)、近著は「ゼロからでも夢がかなう起業の教科書」(ゴマブックス)。

### 経沢さんの転機

- 22才 大学卒業後リクルート入社、営業を基本から叩き込まれる。身につけた営業力は起業の大きな力に。
- 25才 楽天に転職し新規事業の立ち上げを経験。三木谷社長の姿勢に事業をつくる視点を学ぶ。
- 26才 勉強のためフリーに。ネットベンチャーイベントで会った同世代社長たちに触発され、起業を決意。
- 32才 会社の規模を拡大。社員5人の社長の視点から、30人の組織を動かす経営者へと挑戦が広がった。



夢を応援してくれる  
パートナーを探そう!

26歳で起業、F1層(20〜34歳女性)のマーケティングとキャリア支援事業を展開するトレンドーズ(株)社長の経沢さんに、女性の働く環境の動向について聞いてみました。

「日本は少子化で労働人口が減っているうえ、結婚で半数、出産で7割の女性が退職しています。先進国で一番女性の学歴が高いのに、一番この年齢の女性が働いていない国でもあります。資源が乏しい日本は人材こそが資源。その最後の経済資源といわれる女性が十分活用されていないのは非常にもったいないと思います。」  
経沢さん自身、社長として起業から8年間業績を上げ続けながら、結婚して2児の母です。

「社会的な支援や制度は会社も



苦しい家事にこだわらず、できることで貢献する方法も

最低限整えるべきです。でも基本的に職場は平等に能力を評価する場所。逆に、家事や育児の負担は職場では軽減することはできない。だから、夫や家族、保育所など地域などのメンタル面や物理面のサポートは大事ですよ。」

「女性が社会で活躍したいなら、パートナー選びも大切。自分の夢を応援してくれる人がいい。会社というのはシビアだから、評価も結果に基づく厳しさがある。だからその分、家庭は自信とか愛情をたくさんつける場所だと思っています。やりたい気持ちも応援してくれる人がいいということなんです。」

またライフキャリア作りについては、「30歳前後で子どもを産む人生を想定した場合は、20代に思い切り走るのは有利かな。独身のとき、より

好みせず多くの経験を積むこと、とれだけ生懸命仕事をしたかが自分の自信になりますから。」成功のポイントはこのようにあるようです。

「人生は目標を立てて達成し、また次の目標を達成していくことの繰り返し。学生時代に、チームワークで目標達成を経験できれば素晴らしいと思います。将来起業に興味があるなら、例えば、ネットオークションで月5万円稼いでみるといったミニチュア体験をしてみるのもいいですね。」

「学生時代にチームワークや起業のミニチュア体験を」  
「人生は目標を立てて達成し、また次の目標を達成していくことの繰り返し。学生時代に、チームワークで目標達成を経験できれば素晴らしいと思います。将来起業に興味があるなら、例えば、ネットオークション

技術系の人には、文系にはない発想力を発揮してほしいと経沢さん。マーケティングのニーズは、たとえば介護、癒し、少子化、教育と、社会で問題のあるところにあります。文系ならサービスで解決する発想ですが、技術系の人なら、人手がかかるものを便利にする「技術的」発想がある。その強みを生かして、世の中に貢献してほしいですね。」



先輩訪問 ココロフォーム 柏原塗研工業株式会社



「私の大好きな仕事。だから暑い夏も寒い冬も現場が楽しいです。」

「現場のわかる設計士になりたい」と現場研修のあるココロフォームに入社。入社2年目、今では一人でお客様を担当するまでに。「半年間は先輩と現場に同行して、職人さんの段取り、見積りなどの方法など勉強の毎日でした。今ではお客様から家の台所をリフォームしたい、という電話をいただき、ご自宅に伺って現状を拝見し、打ち合わせする段階から完成まで全て一人で担当しています。」多い時期には一度に6軒ものお客様を同時進行することも。「キッチン等の住設機器はもちろん、ドアノブ等の小さな部品までほとんど新商品が出てくるため、2週間に1度行われる勉強会に参加して、知識を仕入れています。考えてみれば、今も毎日勉強の日々ですね(笑)」



広島工業大学工学部建設工学科 2006年卒業

高野 優子さん

PROFILE

在学中は4年間飲食店でアルバイトを続けるほか、学校行事にも積極的に参加し学園祭で建築提案作品を展示。現在社会人2年目。



『女性だからと言って困ることはありませんね』

社内や現場の職人さんも含めると男性の割合が圧倒的に高い業種。しかし、「今の仕事をしていて、女性だからといって困ったことはありません。現場では、暑さ寒さも苦になりませんし、何より職場環境に恵まれていることが大きいですね。社長も含めた社員全員が性別を超えてフランクに相談しあえる環境。私も楽しんで仕事ができています。」と笑顔で話す高野さん。時には壁紙やカーテンの色柄など、女性ならではのアドバイスを聞きたいと言っていたことも。



『まず2級建築士取得!あとは旅行行きたいな(笑)』

今夏の2級建築士取得に向け、2月からは仕事をしながら専門学校に通うという、更に多忙な日々。「旅好きだから大型連休を取り、ヨーロッパに建築を見に行きたいです。将来的には自分の家も設計したいですね。」

高野さんのある1日

- 8時 現場に直行し職人さんへ指示。その後朝礼に参加
- 9時 現場の進行状態をチェック。多い時は1日6軒も現場回り!
- 12時 忙しい時は営業車の中でお昼ご飯を食べることも
- 13時 商品発注や見積り、資料作成などのデスクワーク
- 16時 お客様のご自宅に向き、打ち合わせ
- 21時 明日の準備で遅くなり残業だ~

自分の力でやってみたい  
フリーランスor起業家

培った人脈と技術を生かして独立。建築デザイナー、設計士など特別な技術的スキルを持つ人に限られる。自分の生活スタイルに合わせて仕事ができる。

**プラス** 仕事時間や量を調整するなどして、自分に合った働き方ができる。自宅に事務所をおけば、育児や家事との両立も可能。高度な専門的スキルや広い人脈があれば高収入になることも。

**マイナス** 幅広い人脈と自らを売り込んでいく自己PR能力と向上心が必要。勉強を怠れば、仕事なくなる可能性も。事業主として経理や雑務など全部自分でやらなくてはならない忙しい毎日。



出世に向けてバリバリのキャリアウーマン  
バリキャリ正社員

仕事を中心に生活。常に目標を高く持ち、忙しいなか決して勉強も怠らない。仕事へのモチベーションが高く、面倒見の良い「アネゴ」肌タイプ。

**プラス** ポジションが上がっていくにつれ、大きなプロジェクトや会社への意思反映も絶大なものに。交友関係の幅も広まり、多種多様な人脈のなかで仕事ができる。高収入が得られる可能性が高い。

**マイナス** まだまだ女性の管理職が少ない企業では、周囲の風当たりが厳しく自分の思うような道が開けないことも。そして、上に行くほど仕事量が増えるのは当たり前。精神と体力の強さが必要とされる。



女性の代表的なワークスタイルを紹介!

これからの女性は働き方をセルフプロデュース

社会には様々な「働き方」をする女性たちがいます。環境に応じて「働く」スタイルを変えていく時代。代表的な4つのワークスタイルを紹介します。女性の視点で考えたメリット、デメリットにも注目!

正社員以外の働き方で限定的に働く  
派遣社員orアルバイト

会社の中で特定の仕事をだけ行う。主に事務などが多い。仕事とプライベートはきっちり分けたい!という、ライフステージに合わせた働き方が可能。

**プラス** 正社員ではなく派遣やアルバイトでフルタイムに働く人は増えている。希望する仕事に就くことができ、有期雇用契約なので、職場を変えることも容易。残業のない職場など、会社を選べる。

**マイナス** 有期雇用の契約が切れると自分に合った職場でも辞めなくてはならない場合も。派遣社員だと、年齢を重ねたあと好条件で働くことができるとは限らず、大きな年収アップは望めない。



自分が得意な分野で活躍する  
スペシャリスト正社員

正社員として所属し、クリエイティブ、営業、事務、技術系など会社の中で得意とする分野のスキルを身につける。ずっと好きな仕事をした志願を持つ人。

**プラス** 同じ会社のなかでスキルアップしていく人もいれば、そのスキルが評価され、転職し仕事の領域を広げることが可能。本人の意欲次第では、後輩を教育するなどのリーダー的な地位になることも。

**マイナス** 事務職は派遣という企業が多い中、「この分野は〇〇さんに聞け!」と周りに言わせるだけの高度な技能と知識が不可欠。常に向上心を持ち続けることが大事。能力に限界を感じたら転職も。





## JCDセンター活動報告

2007年9月19日(水)・20日(木)

### 1泊2日 サマーセミナーを開催しました!

広島工業大学と同大学院の女子学生43名と教職員18名が参加し、学年の垣根を越えた「ものづくり交流」をテーマとした1泊2日のサマーセミナーを開催しました。学長やセンター長なども参加し、学生と先生が協力し合い、楽しい会になりました。

#### 1日目 「冒険の森」にて班に分かれてツリーハウス作り!

▼沼田校舎の上野さんにロープの結び方などをレクチャーしてもらいながら作業開始!



▲基礎を作り、2階建て、庭付きや橋を渡っていくツリーハウスなどが完成!



▲夜には、先輩の就職活動の体験談など座談会に  
◀みんなでキャンプファイヤー!

#### 2日目 JCDセンターシンボルマーク表彰式!

▼青空の下、サマーセミナーの記念植樹。暑い中力を合わせて植えました!未来に向かって大きく育ててね



▲JCDセンター「シンボルマーク」表彰式!最優秀賞に選ばれたのは、広島工業大学 環境デザイン学科3年 石井美帆さんの作品



幹事の香山さんに今回の感想を聞きました!

サマーセミナーを一言で言うと...  
「楽しかった!」

広島工業大学 環境デザイン学科4年  
香山美幸(こうやまみゆき)さん

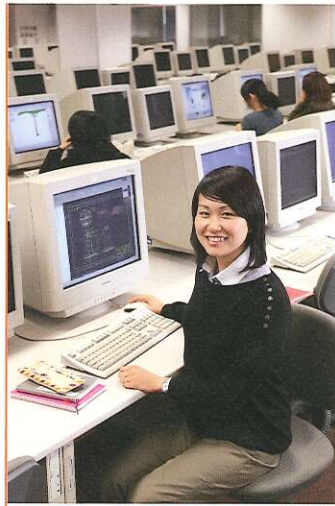
### 男子が多い技術系大学で、女子だけの企画を実現でき、みんなのパワーを実感!

普段知り合うことのできない他学科の女子学生と交流し、協力しあって一つのことをやり遂げたことで「女子の力はすごいんだ!」ということを改めて感じた2日間でした。幹事として力不足ながらもサマーセミナーという大きな企画を運営できたことは、これからの力となる経験になったと思います。今回の参加者は工大の全女子学生の1/5程度ですが、今後も交流を深め、技術系で働いていく女子の仲間として大きな輪を作りたいです。工大へ入学した当時は、まさか女子だけのイベントができるなんて思いもしませんでした。将来につながるこのような貴重な体験・交流ができる機会を与えてくださった大学、教職員の方々に感謝しています。

### JCDセンターは技術系で働いていく仲間の輪。女子学生の身近な存在でありたい。

今後も、JCDセンターを知ってもらうために定期的に交流会や講演会を開催していく予定です。今以上に女子学生同士のネットワークを形成し、より身近な存在になれるよう、来年につなげていきたいと思っています。

好きな仕事をずっと続けていきたいから女性が長く働ける会社を選んだ



(株)リョーセンエンジニアズ内定  
広島工業大学 機械システム工学科4年  
谷口 紘美さん

技術系の仕事で長く働き続けていくために、重要視したのが「福利厚生」。育児休業などの制度がある会社を重点において就活しました。技術系企業の試験中は周りも面接官も男性が多いので、面接準備はもちろん、大切なはその空気に「負けないぞ!」と勢いよく胸をはって臨むこと。技術系に進む女子学生は少なく、悩んだ時は就職部の人たちのサポートがすごく支えになりました。

#### 就活マイマストアイテム

日記  
常に就職活動状況把握し、反省点を見直せるように毎日書き留めた。  
iPod  
試験前の移動中に、自分の好きな音楽を聞いて緊張をほぐした。



学生時代の全てのキャリアが女性技術者をめざす私の土台に



(株)竹中工務店 内定  
広島工業大学 大学院 工学研究科2年  
田尾美千瑠(みちる)さん

在学中、JCDセンターの初代幹事長として様々なイベントを取り仕切るなど積極的に活動してきたことが私のキャリアとなり、全ての経験が今の自信に繋がっています。大手ゼネコンで女性技術者として働き、自分のフィールドを広げていきたいと思ったのもそのキャリアがあったから。いずれは所長となって1つの現場を動かす、家庭と仕事との両立を実現していきたいです。

#### 就活マイマストアイテム

先輩方の就職活動記録  
就職部やゼミでまとめている面接内容、試験問題、履歴書の書き方などを研究。就職活動中は欠かさず持ち歩いた。



## 女性の活躍を支援する注目の企業

### 「こうしたい」という思いに耳を傾けてくれる企業です

#### vol.1 日本アイ・ビー・エム株式会社



驚くほどキャリアの選択肢が豊富な会社

IBMには育児休暇制度、フレックスタイムなど数多くの福利厚生があります。男性女性ともにワークスタイルに応じて利用しているよう。生活環境の変化によって別の部門への異動を希望する人やeワーク制度を使い在宅業務をして家庭と仕事を両立している人も。制度を積極的に使い、育児と業務の時間をコントロールしながら働くことができる環境が整った先駆的企業であるといえます。

おおよそ2000人が在宅勤務制度を活用!

育児によるブランクを時短制度でカバー

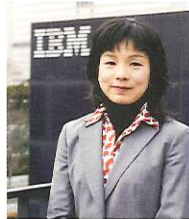
結婚や育児、介護などのライフステージの変化によりフルに働けない間もせつなく積み上げてきたキャリアが途切れないうつ、60%や80%に勤務時間を短縮し働き続けることができる制度。その後、通常勤務が可能になった時にも現場感覚を忘れず、再びキャリアを高めていくことができます。育児休暇を取得した場合は復帰率は高く、自分に合ったワークスタイルの選択が豊富にある企業です。

#### 女性が働きやすい企業ベスト10

- 1位 P&G
- 2位 資生堂
- 3位 日本IBM
- 4位 シャープ
- 5位 パナソニック
- 6位 松下電器産業
- 7位 ソニー
- 8位 帝人
- 9位 三菱UFJ信託銀行
- 10位 高島屋

[日経ウーマン2006年6月号より]

日本アイ・ビー・エム株式会社では、1998年に女性社員の能力活用に関する諮問機関「日本IBMウィメンズ・カウンシル」を立ち上げ、2005年には女性技術者に対する支援活動のための「コミュニティー「COSMOS」」を設立。性別に関わらず、ワーク・バランスの観点から様々な制度を積極的に設けており、2006年には「女性が働きやすい企業」3位にランクインしています。



テクニカル・セールス・サポート  
ITスペシャリスト

山川多美さん

1989年入社。1994年と2001年に2度の出産、育児休暇取得を経験。

#### ◎社員に聞きました

制度を上手に利用して、周囲の協力を得ながら自分らしく働く。

IBMは働く女性への理解があり、環境も整っていますが、ずっと働き続けるなら、長期のキャリアプランを描き、自分らしいワークスタイルをみつけることが大切!私も2度目の復職の際、キャリアステージを考え、お客さまとのコミュニケーション中心の前職から、よりスキルを磨け、時間管理もしやすい現職への異動を希望。周囲の協力のもと、自分なりの働き方を模索し、仕事を楽しんでいます。



# JCD 2008.1~10 イベントスケジュール

イベントに関する詳細はJCD事務局までお問合せください。

- 1 1/15  
スタイルアップセミナー
- 1/29  
女性トップランナー講演会
- 3 上旬  
女性技術者の特別教育講習
- 4 4/15  
新入生歓迎セミナー
- 7 中旬  
女性トップランナー講演会
- 9 9/27・28  
サマーセミナー

## JCDメンバーリレー

2008.1発行 JCD PRESS VOL.1

JCD PRESSは、JCDセンターの学生幹事がメインとなり制作しています。ここでは、JCDセンターを運営している幹事たちを毎月リレーで紹介していきます!いろいろなメンバーがいるから楽しみ!

残りの大学生活を使って  
女子学生の勝ち組になりたい!



環境学部  
環境デザイン学科 3年  
JCD PRESS編集スタッフ  
竹山 道子

JCDセンター2代目学生幹事になりました。2年目がJCDセンターの飛躍の年になるようにめいっぱいがんばりたいと思います。

課題で忙しいけど、楽しんで  
やってる自分がいます(笑)



環境学部  
環境デザイン学科 2年  
JCD PRESS編集スタッフ  
坂本 好子

こんにちは!大学2年の坂本です。最近はずっと課題に追われてる気がします。でも好きな事なので、なかには楽しみもあります!

大学で多くの人とふれ合い、  
出会いの大切さを感じます



環境学部  
環境デザイン学科 2年  
JCD PRESS編集スタッフ  
藤本 里美

環境学部環境デザイン学科2年で環境と建築について学んでいます。好きな言葉は一期一会です。よろしくお願ひします。

●掲載内容に関するお問合せは  
女子学生キャリアデザインセンター事務局

広島市佐伯区三宅2丁目1番1号  
広島工業大学 本館3F

<http://hirokoudai.jp/jcd/>

メール [jcd@it-hiroshima.ac.jp](mailto:jcd@it-hiroshima.ac.jp)

電話 (082) 921-7436 FAX (082) 921-7437

# JCD CAFE TIME

毎号、広島工業大学女子学生キャリアデザインセンターの活動報告やニュース&トピックスをご紹介します。

## JCD PRESS創刊によせて



広島工業大学  
学長

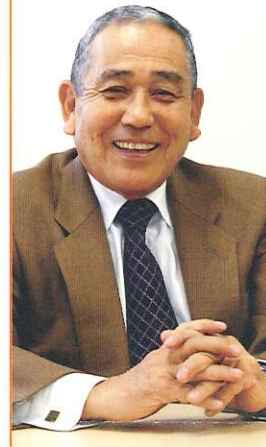
茂里 一紘

「女性技術者をもっと社会に」。そのような思いで発足したのが、女子学生キャリアデザインセンター(JCDセンター)です。この思いが、文部科学省の「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に採用されて、本格的な活動となりました。『JCD PRESS』は、全国の技術系大学に学ぶ女子学生、技術系大学で学んでみたいと思っている女子高校生、そして女性技術者の採用に積極的な企業の方々と結ぶ情報の輪です。女性技術者が「結婚・出産・育児」というライフステージの変化を経てもなお、はつらつと活躍し続けてほしい。それがわれわれの取り組みの目標です。

輝こう!女性技術者。  
女性技術者が活躍するステージは  
もっと多くなくてはならない。

本学の女子学生を含めた、  
全国の女性技術者を応援する  
情報発信基地にしていきたい。

JCDセンターは、女子学生の在学中のキャリアアップや就業支援はもとより、技術者として活躍するライフサイクルを通して支援していく組織です。キャリアアップは、自ら行動することで成されるもの。そのためJCDセンターの企画は、女子学生に直接的に参加してもらうことを前提に、新入生歓迎会、1泊2日のサマーセミナーのほか、講演会などを運営してもらいます。一方で、全国の技術系女子学生を応援する組織でありたいとも考えており、女性技術者の採用に積極的な企業や、女性の就業環境が整備されている企業などの情報を発信していくつもりです。



広島工業大学  
工学部建築工学科 教授  
女子学生キャリアデザインセンター長

宮崎 祐助

## JCD NEWS & TOPICS

### INFO-MATION

JCDセンターの活動が、  
中四国エリア4年制私立大学で唯一の  
文部科学省学生支援GPに認定!

#### ●認定された学生支援GPってなに?

学生支援GP(グッド・プラクティス)とは、文部科学省が、各大学・短期大学及び高等専門学校で学生教育の質の向上をめざし優れた活動を行っている取組を認定するものです。そのGPに平成19年度、JCDセンターの活動である「技術系女子学生の継続的なキャリアデザイン」が認定されました。

#### ●プログラムの目的と期待できる5つの効果

JCDセンターは「モチベーションの維持・向上」「技術者としての素養を身につける」「就職に際してのミスマッチと早期離職の防止」「就業環境の改善策の提案」「埋もれていた人材の発掘」を目的とし、社会のニーズに応えられる志の高い女性技術者を輩出していきます。

#### ●在学中・就活中・就職後までサポートします!



学生幹事によるイベントの企画や広報誌の発刊をすることで在学中のキャリアアップを図り、女性技術者の受入れ企業の開拓を進め、就業支援をサポート。女性の再就職のためのスキルの再教育や、企業開拓などの支援も行っています。

### NEWS

「JCDのシンボルマークコンペティション」  
広島工業大学 環境デザイン学科  
3年 石井美帆さんの作品



公募した中からJCDサマーセミナー参加者の投票により決定。コンセプトはおしとやかな女の子。大きな花飾りと愛らしいつむぎた目で女性らしさを表現しています。

### EVENT

それぞれの専門家にメイクアップと  
スーツの着こなし術を学びました!

1/15(火)の15時から2時間半、女子学生専用ラウンジにて、女子学生キャリアデザイン講座を開催。第一部では、熊野筆の化粧筆専門の「(有)竹田ブラシ製作所」竹田史朗社長による化粧筆作りのお話や、メイクアップアーティスト・三上京さんによる就職活動で使える熊野筆でのメイクを実演。第二部では「はるやま商事(株)」の方に、好印象を与えるスーツの着こなし術を教してもらいました。



◀プロのメイクを目の当たりにし、「明日からすぐ実践できそう」「参考になった」との声も  
▼最近の企業傾向を含め、就職に勝つスーツの選び方を細かく説明

